

高浜市人口ビジョン（案）及び高浜版総合戦略（案） 概要

目的 「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、国や愛知県の人口ビジョン及び総合戦略を勘案しつつ、高浜市の人口の現状分析及び将来展望を示した「高浜市人口ビジョン」を策定し、その実現に向けた今後5か年（2015～2019年度）の創生戦略や取り組み施策を提示する。

高浜市人口ビジョン

I. 人口の現状

- ①高浜市の将来人口は、現状の延長線上で推計すると2040年（平成52年）までは増加傾向であるが、以降は減少に転じるとしている。
- ②20代～30代などの日本人若年層は転出超過傾向であり、転出先は近隣市町村が多い。
- ③老年人口の構成割合（平成22年国勢調査結果17.4%）については、全国・愛知県平均を下回るが、増加率は全国・愛知県平均を上回る。
- ④平成20～24年における合計特出生率では、国民希望出生率「1.8」にすでに達しているが、人口置換水準「2.07」に向け、さらなる対策が必要である。

II. 人口の将来展望

- 1) 目指すべき将来の方向
 - ①若い世代（特に日本人）の人口流出に歯止めをかける
 - ②結婚・出産・子育ての希望を実現する
 - ③超高齢社会など一歩先の時代を見据えた地域を構築する
- 2) 将来展望
 - ◎2040年以降、人口50,000人を維持（2021年に人口48,000人）
 - ◎2025年以降、生産年齢人口28,000人を維持

◀将来展望人口の達成に向けた仮定値設定▶

 - ◎合計特殊出生率を段階的に向上
 - ◀2020年～…1.87、2030年～…1.9、2040年～…2.07▶
 - ◎若年層（25歳～39歳）の転出超過を抑制し均衡を保つ（転入≧転出）
 - …若年層の社会増減を現在の水準で維持することにより、相乗効果として0～9歳の社会増減の均衡を保つ（転入≧転出）

高浜版総合戦略

まち・ひと・しごと創生に向けた基本方針

「第6次高浜市総合計画」の実現が高浜市の創生につながる

第6次高浜市総合計画（2011～2021）

総合戦略

まちの将来像

思いやり支え合い手と手をつなぐ大家族たかほま

基本目標

- 1) みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう【協働自治】
- 2) 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を育もう【教育・子ども】
- 3) 明日を生みだすエネルギー やる気を活かせるまちをつくらう【活力創造】
- 4) いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう【福祉・健康】

個別目標（中期基本計画）

- 1) まちへの想いを育み、未来を切り開くチカラを高めます
- 2) 将来を見据えた計画的・効果的な財政運営を行います
- 3) 人と学びの輪を広げ、まちのチカラを育みます
- 4) 学校・家庭・地域が連携を深め、12年間の学びや育ちをつまみこみます
- 5) 地域ぐるみで子育て・子育てを支えます
- 6) 産業を活性化して、まちを元気にします
- 7) みんなでまちをきれいにします
- 8) ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくります
- 9) 安全・安心が実感できる地域づくりを進めます
- 10) 一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます
- 11) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します

◀創生戦略▶

- ①しあわせづくり計画で、一人ひとりの想いが実現できるまち
- ②高浜版ネウボラで、妊娠から子育て期まで、子育てを応援するまち
- ③教育基本構想で、将来への希望に満ち溢れた子どもを育むまち
- ④地域資源を活かし、産業が活性化するまち
- ⑤生涯現役でいられるまち

こんなことに取り組みます

基本計画に掲げた目指すべき姿、目標値達成に向けて、具体的な事業や取り組みを実施します。

戦略プラン

（具体的な取り組み）

※総合戦略における戦略プランは、総合計画アクションプランとほぼ連動しているため、総合計画アクションプランが変更されれば、戦略プランも変更していきます。

◆創生戦略

目指すべき将来の方向性をふまえ、高浜らしい「キーワード」を設定するとともに、次の5つの戦略プランを設定し、具体的な施策・事業を提示する。

高浜創生のキーワード・・・「瓦」



カワラでつながるミライ

「瓦×○○」

瓦と異業種・異分野のものを掛け合わせる
ことで新たなつながりを生み出す。

創生戦略① しあわせづくり計画で、一人ひとりの想いが実現できるまち

まちへの愛着を高め、この「まち」にいつまでも住み続けたいという想いを高める。

- ◎市民主体の地域づくりを推進します（みんなでまちづくり事業、アシタのたかハマ研究事業）
- ◎まちへの愛着を高めます（タカハマ！まるごと宝箱事業、ども・若者成長応援事業）
- ◎協働のまちづくりを推進します（まちづくり応援事業、地域内分権推進事業、情報発信パワーアップ事業）
- ◎公共施設の総合的・計画的な管理を推進します（公共施設マネジメント推進事業）
- ◎広域連携による生活関連機能サービスの向上を図ります（定住自立圏推進事業）

創生戦略② 高浜版ネウボラで、妊娠期から子育て期まで、子育てを応援するまち

結婚・出産・子育てに希望を持ち、理想を実現できるよう地域ぐるみで子育てを支援する。

- ◎妊娠期から子育て期にわたり切れ目なく支援します（妊娠出産包括支援事業、子育て世代包括支援センター運営事業）
- ◎子どもの発達とその家族を支援します（こども発達センター運営事業）
- ◎子育て世帯が求める情報を発信します（子育て・家族支援ネットワーク事業）
- ◎結婚につながる出会いを創出します（地道に結婚応援事業、アシタのたかハマ研究事業）
- ◎待機児童を解消します（保育サービス充実事業）
- ◎放課後の居場所を充実します（居場所充実事業、放課後児童健全育成事業）

創生戦略③ 教育基本構想で、将来への希望に満ち溢れた子どもを育むまち

高浜市らしい魅力ある「教育」で、将来の高浜市を担う「ひと」を育みます。

- ◎協働する力を高め、社会的自立を果たす未来市民を育成します（めざす子ども像推進事業、高浜カリキュラム推進事業、異校種間連携推進事業）
- ◎将来に夢を描き、世界にはばたく人材を育成します（たかハマ夢・未来塾事業）

創生戦略④ 地域資源を活かし、産業が活性化するまち

地域資源を活用し、産業を活性化することで新たな「しごと」の場を創出します。

- ◎新たな雇用の場を創出します（工業用地創出事業、企業誘致事業）
- ◎地域資源を活かしたビジネスモデルを構築します（コミュニティ・ビジネス創出支援事業）
- ◎地域産業（既存企業等）の新たな意欲・挑戦を支援します（がんばる事業者応援事業、地場産業振興事業）
- ◎地域資源を活用した観光を振興します（観光推進事業）
- ◎多様な「ひと」が働く場（しごと）と働くチカラを育みます（障がい者の地域生活応援事業、生活困窮者自立支援事業、介護人材確保・育成支援事業）

創生戦略⑤ 生涯現役でいられるまち

高齢者がいつまでも健康でいきいきと意欲的に活躍する生涯現役のまちづくりを推進する。

- ◎高齢者の活躍の場を創出します（生涯現役のまちづくり事業、健康づくり応援事業）
- ◎相談体制を充実します（福祉まるごと相談事業、権利擁護推進事業）
- ◎早期発見・早期治療の体制を構築します（認知症早期発見事業、地域医療振興事業）
- ◎「ひと」と「ひと」が支えあう仕組みを構築します（認知症サポーター養成事業、高齢者等地域見守りネットワーク推進事業、「つながり・支え合い」福祉拠点整備事業）

◆成果目標

5つの創生戦略が相乗的に高浜市の創生につながっているかを計るため、次に掲げる2つの指標を成果目標として設定します。

「生み育てやすいを実現」

指標① 出生数：年間 500 人
(平成 26 年の実績 466 人)

「住みたい・住み続けたいを実現」

指標② 「0 歳～9 歳」及び「25 歳～39 歳」
の年代の転出超過を抑制し均衡を保つ

◆進行管理（PDCA）

本総合戦略については、策定後引き続き、第 6 次高浜市総合計画の進行管理と併せて、適時フォローアップ・政策効果の検証を行い、総合計画をはじめとする他の既存計画と十分に連携し、実施・見直しを行うこととします。

(資料作成) アシタのたかハマ研究所 (総合政策グループ内)